



発行
日本共産党
春日部市委員会
春日部市粕壁東
6丁目7-12
電話 748-5159
FAX 748-5179

公共施設の延べ床面積20%縮減

「公共施設マネジメント計画」は撤回を

「教育センター再整備基本計画」の中で「粕壁南公民館の廃止」が盛り込まれました。

「粕壁南公民館」は築48年が経過し老朽化していること、教育センター再整備で集会施設など機能が重複することから「廃止」ということです。粕壁南公民館は市内の公民館の中で最も稼働率が高い、最も多く利用されている施設です。

粕壁南公民館利用者からは「教育センターは線路を超えるので行くのが大変」「今でさえ部屋が取りづらいのにますます取れなくなってしまう

のではない」「利用料が高くなるのではない」など、不安の声が上がっています。

ハコモノ施設の

コスト34億円不足？

粕壁南公民館廃止の大元には「公共施設マネジメント計画」があります。

「公共施設マネジメント計画」とは、2017年から2047年までの31年間の計画で公共施設の総量の適正化や配置・再編の方向性を定めたものです。

「計画」では、

●ハコモノ施設の延べ床面積は約48・1万㎡(東京ドーム10個分)

●2017年時点で築30年以上経過している建物が約7割

●2027年以降一斉に建て替えの時期を迎える

●人口減少と高齢化の進行でハコモノ施設のコストは34・1億円の財源不足が見込まれる

との、現状分析からハコモノ施設の取り組み方針を以下のように定めました。

新規整備は抑制

統合・廃止・規模縮小

①施設総量(延べ床面積)を約20%縮減する

②原則として新規整備は抑制し、統合・廃止・規模縮小を進める

③機能の複合化等で効率的・効果的な施設配置

④貸室的な利用など、機能や

利用実態が重複する施設の見直し

⑤民間サービスと重複する施設は、民間移行が可能なサービスの検討

⑥ハコモノ施設のコストを年あたり34・1億円(31年間で1057億円)縮減する

公共施設本来の役割にふさわしい整備を

この計画に基づいて第3保育所と庄和保健センターが廃止され、現在、粕壁南公民館廃止、心身障害者通所施設(リサイクルショップ・ひまわり園・あおぞら)統廃合が計画されています。

しかし、利用者への十分な説明がおこなわれず、利用者の理解も納得もありません。公共施設の本来の役割や利用者の声を無視し、コスト削減のための「公共施設マネジメント計画」は撤回すべきです。



「楽しいから」6年生まで来る学童保育室

深谷市の民間さくらんぼ学童を視察

10月14日、日本共産党市議団は、深谷市の民間学童保育「さくらんぼ学童クラブ」を視察しました。

研修を仕事と位置付け 保護者も参加

深谷市には、学校内の公立学童保育以外に民間学童保育3か所があります。公立学童は指定管理者制度により運営、さくらんぼ学童は社会福祉法人さくらに会により運営されています。

さくらんぼ学童は、国・県・市などからの補助金を受けて(市独自に地代補助・社会保険料の事業所補助あり)委託されています。現在48人(定員数)の子

どもが通所しています(低学年28人・高学年20人)学校から遠い学童で支援員がお迎えをしています。

現在常勤は1名のみでパートやバイトなどにより常時4名体制で保育しています。職員の募集など行なっていますが、人の確保は大きな課題だとの事です。

研修は仕事と位置付けられており、全国研究集会や指導員学校など休日に行われる研修にも参加します。

(公立は研修が仕事と位置付けられていないそうです。社内研修のみを行なっていると考えられます)

民間学童3館は深谷市指導員連絡協議会にも加盟し研修・運動などが位置付け

られています。

また、保護者会があり係活動として保護者も研修会にZOOMなどにより参加します。民間3館の保護者で構成する深谷市学童保育連絡協議会もありますが、コロナ以降休止中との事です。

職員は保護者のお迎え時や月1回発行のたよりなどで子どもの様子を伝えます。

市との関係では、年に一回の立ち入り調査があり書類の状況や、条例上の違反がないかなどのチェックを受けます。

子どもと一緒に 学童での生活を作る

広い園庭には、球技ができるスペースや自由な加工ができる場所があり、この日はブルーシートで作ったテントや2メートルはある

大きな穴が掘られていました(ここでおやつや宿題をやる子もいるそうです)

勉強時間などの設定はなく、子どものペースで基本的に自分のやりたい事をできるようにしています。

支援員は「子どもと一緒に作っていかないとうまくいきません。基本的には当たり前の事だけがルールになります。好きなことが出来るから1年生から来ている子は、高学年になってもやめません。楽しいと思ってくれないと子どもは来ないと思います」と話されました。

春日部市の学童保育ではあまりに管理的な側面が問題となっています。

子どもの育ちの保障のために、研修のあり方・保育内容の充実など、市が果たしていく役割・責任は重いと感じました。

市立医療センターTEL 735-1261 (土・日・祝の昼間と夜間毎日) 内・外小児救急電話相談#7119
10/26(日)内科系 大川医院 (備後西3-1-5) ☎734-3121 小児科系 おかだこどもの森クリニック (藤塚1225) ☎745-7722 外科系 南桜井ばば眼科 (ヤオコー南桜井店2階) ☎718-0111
11/ 2(日)内科系 はまさきの郷クリニック (一ノ割3-16-9) ☎731-7777 小児科系 一ノ割クリニック (備後東1-28-22) ☎731-1771 外科系 渡辺整形外科医院 (西金野井309-12) ☎746-0007